

## 早稲田大学 第二文学部 小論文 講評

### 〔総合分析〕

出題形式	記述式
試験時間	90分
特徴・その他	課題文読解型

### 〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
1	今村仁司 『抗争する人間 (ホモ・ポレミクス)』	「自己と論理の関係」は小論文のヤマ中のヤマのテーマであり、ズバリ出題されたのには、正直びっくりした。このテーマは小論文の演習授業でも何度も取り上げたので、生徒達も、うまく書けたようであった。今回のテーマはレベルが高いため、事前の準備がなければ合格レベルの答えはなかなか書けないものである。その意味で、今回の問題は、事前のテーマ学習の必要性を改めて再認識させてくれた良問であったと言えよう。	やや難

### 〔総合コメント〕

<p>今回の問題は、レベルが高いため、受験生が思っている以上に、得点に大きなバラツキが出る。課題文を批判的に読解する以前の、丁寧な読解すら、できていない受験生が数多くいたことであろう。やみくもに反対意見を書こうとする姿勢を改めない限り、このような問題には対応できないことを知るべきであろう。</p>
---